

令和5年度 第6回 江南区自治協議会

日時：令和5年9月28日（木）午後3時～

会場：江南区役所3階 302会議室

1. 開会

○渡邊地域総務課長補佐

本日は、お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。定刻になりましたので令和5年度6回江南区自治協議会を開催させていただきます。

当会議につきましては公開することとし、記録作成のため録音及び撮影をさせていただきますのでご承知おきください。

資料の確認をお願いします。

(資料確認)

○渡邊地域総務課長補佐

本日の会議について、山本委員、小菅委員、上田委員、樋浦委員、伊藤委員から欠席のご報告をいただいております。

2. 会長あいさつ

○渡邊地域総務課長補佐

それでは、開会に伴いまして、はじめに、中野会長からご挨拶お願いいたします。

(会長あいさつ)

○渡邊地域総務課長補佐

次に議題に入りますが、ここからの進行は中野会長にお願いいたします。

3. 議題

(1) 令和5年度 区自治協議会全体委員研修会の開催結果について

○中野会長

それでは、次第に沿って進めていきます。いつものことながら、ご意見等ある方は挙手のうえ、簡潔明瞭のお願いいたします。

はじめに (1) 令和 5 年度区自治協議会全体研修会の開催結果について、私より報告させていただきます。資料 1 をご覧ください。

区自治協議会全体委員研修会が 9 月 5 日に開催されました。はじめに新潟医療福祉大学の丸田教授のほうから、「区自治協の振り返りとこれから～住民自治の進化と未来～」と題しまして講演会が行われ、その後、各分科会に分かれ事例発表及び意見交換を実施いたしました。江南区からは、まちづくり部会の田村部会長よりマップづくりについて事例の発表をしていただきました。当日は 133 名の参加、江南区は 16 名の委員の皆様よりご参加いただきました。ありがとうございます。参加された委員の皆様は研修会で学んだことを各部会などの活動で生かしていただければと思います。

中身のほうについては、資料をご覧いただいたとおりになりますので、事前配付ですのでご覧いただいていたとは思いますが、これで終了させていただきますたいと思います。

このことについて、何かご質問等ありますでしょうか。

(2) 地域課題解決サポートプロジェクトの事業提案について

○中野会長

なければ、次に、地域課題解決サポートプロジェクトの事業提案について、亀田東小学校区コミュニティ協議会齋藤委員よりご説明お願いいたします。

○齋藤委員

地域課題解決のための事業を提案させていただきたいと思います。事業名といたしましては、袋津祭り次世代への伝統文化継承ということで、解決したい地域課題は、地域の少子化、高齢化などに伴い、袋津祭りの参加人数が減少し、地域の伝統文化の継承が課題となっております。学校、関係団体と連携いたしまして、小学生の参加を促進することで伝統文化を継承し、持続的な地域づくりを目指していきたいと思っております。

事業計画概要につきましては、袋津祭りの伝統文化継承、事業内容については、袋津祭りの伝統継承活動の実施ということで、11 月 18 日（土）に場所が亀田東小学校で、このときに亀田東小学校の 60 周年の記念式典を開催予定になっております。その際に、袋津祭りの花飾りの燈籠 4 基お披露目となっておりますが、こちらはもうすでに作成済みとなっております、木遣りの披露となっております。こちらは今、4 年生が総合学習の一環で練習し

ております。お披露目に際して、小学生が今回、この補助金で使用させていただき法被を着用させていただき予定になっております。この法被につきましては、来年度以降、袋津祭りに参加する際に使用予定となっております。対象者は、亀田東小学校4年生120名を予定しております。

事業効果については、今後、小学生の袋津祭り参加により伝統文化の継承や将来的な参加人数の増員が期待できるほか、子どもから高齢者の多世代交流が促進されることで、地域コミュニティの維持、創造を図ることができると考えております。

事業費につきましては、25万円（税込額）となっております。裏面に収支予算書となっております。収入内訳としましては、委託料ということで25万円、新潟市から。支出内訳は備品購入費ということで25万円、法被代となっております。承認ほど、よろしく願いいたします。

○中野会長

ありがとうございます。事業概要で日時が11月18日（土）、時間は何時でしょう。

○齋藤委員

今のところ、開催予定は8時半から9時半の予定になっておりまして、その後にも今、企画しているのがマルシェをグラウンドで開催を予定しております。

○中野会長

ありがとうございました。今、提案いただいた事業について、何かご質問等ありますでしょうか。

○天野委員

8時半というのは昼間ですか、夜ですか。

○齋藤委員

すみません、朝の8時半からです。

○中野会長

ほかにご質問はありませんか。9時半の後にマルシェを行うということですけれども、それについても、少し説明いただけますか。

○齋藤委員

今、江南区のところで、今度、亀田公園でも行われると思いますが、そちらの代表をやられているわたご酒店の寺田さんと共催でやらせていただく予

定で、大体、約 30 店舗ほどのキッチンカーや、いろいろなワークショップなどをグラウンドのほうに来ていただいて、開催する予定になっております。そのほか、細かなところ、詳細出店舗については、寺田さんと調整中ですので、後日また報告になるかと思えます。

○中野会長

ありがとうございました。あと皆さんのほうからご質問等ありませんでしょうか。なければ、提案いただいた事業を実施していただいて、地域課題解決に取り組んでいただくよう、よろしく願いいたします。

4. 報告

(1) バス停上屋等整備事業補助金について

○中野会長

では次に、次第 4 「報告」に移ります。(1) バス停上屋等整備事業補助金について、地域総務課長よりご報告お願いいたします。

○松屋地域総務課長

資料 3 をご覧ください。新潟市バス停上屋等整備事業補助金について、ご案内になります。本庁の都市政策部都市交通政策課では、バス待ち環境をよりよくしていくことを目指しまして、バス停上屋の整備に関して、その設置費用の半額補助をしております。バスを待つためのスペースでのバス停の上屋ですとか、ベンチの設置などの整備が対象となりまして、調査・設計、材料費、工事費を補助いたします。その撤去費用は対象にはならないとのことでありまして。申請できるのが個人、法人、地域団体となっております。自治会・町内会なども対象となります。地域の皆さんでバス待ち環境を改善したいなど、ご検討をされておりましたら、ぜひご利用いただければと思います。機会がございましたら、地域の皆様にもご周知していただけたら幸いです。詳細につきましては、都市交通政策課が補助制度の所管課となりますが、区役所地域総務課、私どものほうにお問い合わせを頂いてもかまいませんので、お気軽にご相談いただければと思います。私からの説明は以上でございます。

○中野会長

ありがとうございました。このことについて、ご質問等ありますでしょうか。

○小野（幸）委員

既存の建物があるところがあるのですけれども、その修理も補助の対象になるのでしょうか。

○松屋地域総務課長

すみません、詳細が分かっておりませんので、後ほど、お調べしまして、お答えさせていただきたいと思います。

○小野（幸）委員

分からないで、床が抜けたものがあって、修理してしまったのです。一応、自治会で全部払って終わったのですけれども、こういう制度があれば、半額の補助を頂ければありがたいですね。

○松屋地域総務課長

この制度、多分新設が対象になります。

○小野（幸）委員

修理は対象ではない。

○松屋地域総務課長

はい。その辺、また詳細を調べます。

○中野会長

ほかにご質問等ございませんか。よろしいでしょうか。

(2) 江南区自治協議会各部会の報告について

○中野会長

では、次に(2)各部会の報告について、各部会長から本日の部会について軽く触れていただき、ご報告をお願いいたします。まず、まちづくり部会、田村部会長お願いいたします。

○田村委員

まちづくり部会です。資料4をご覧いただきたいと思います。

まず両川地区のまち歩きについて、各スポットへの訪問依頼結果を踏まえまして、行き先のルートと行程表を確認しました。それで先週の金曜日22日にまち歩きを実際に行いました。それぞれのスポットで関係者の方からお話を聞いたり、写真撮影を行ったりするなどしました。両川地区への理解が深まりまして、有意義な時間となったところです。今後は、このまち歩きでの取材結果や、集めた資料、お聞きしたお話しなどを基にマップ作成を進め

ていきたいと思えます。

次に、先ほど、令和6年度の特色ある区づくり事業について、検討や意見交換を行いました。来月の自治協において、部会としての意見をお伝えしますが、各区役所事業に関する主な意見として、地域商業活性化事業、お店元気プラスキャンペーンなど効果があったということから、来年度もお願いしたいというものや、それから小阿賀野川のフィッシング大会、いい汗健幸ライドなど、江南区の水辺の空間を有効利用して、いろいろな活動を行うのがいいのではないかという意見がありました。また、いろいろイベントをやっているのですが、当初の目標からいろいろ何年かやるうちに、いろいろアンケート等で改善といいましょうか、イベント的なものを直していく中で、当初の目標が少し薄れていっているのではないかとか、ぼやけてきているのではないかというような意見も出てきたところでございます。一旦、当初の目標に基づいて、またイベントを見直すのも一つのありようではないかというような意見もあったところでございます。

あとそのほかの意見として、区の広報ツール、情報発信のより効果的な情報発信のしかたとか、今、使っている情報発信のツールで十分なのかというような意見がありまして、より時代にマッチした情報発信を目指した検討をお願いしたいという意見もあったところでございます。

○中野会長

ありがとうございました。

では、次に、安心安全部会、石澤部会長お願いいたします。

○石澤委員

第5回安心安全部会の会議概要について報告いたします。

まず最初に、主に新潟市が行っている子育てと防災の制度、あるいは取り組みの用語について一部抜粋して、事務局より説明がございました。その後、どの事業に取り組んでいくか意見交換を行い、次の5点について方針を決定いたしました。1、防災と子育てに関する事業を実施する。2、防災に関する事業は、来年度に実施する。3、子育てに関する事業は、今年度を実施する。4、並行して、各種行事・イベントで配布できるグッズの作成についても検討する。5、各事業の詳細は今後、決定していくものとするということでございました。

それから、区役所企画事業の安全安心部会の分野について、二つの意見が

ございました。その委員からの意見の内容を説明していただきまして、担当課長より補足でその回答といたしますか、説明を頂きました。また、安心安全部会の事業の中にも、今回の意見を実施しながら整理していきたいと考えています。安心安全部会の報告は以上です。

○中野会長

ありがとうございました。

では、次に、環境・教育部会の渡邊部会長お願いします。

○渡邊委員

よろしくお願ひいたします。第5回の環境・教育部会について報告いたします。まず、スポGOMI大会について、意見交換を行いました。11月26日午前10時から区役所を会場に開催することといたしました。参加チームには、ごみの量に応じて、各区内地区の名産品を商品として用意して考えておりましたが、実はこの異常気象により、野菜、果物の品質に不安が出てきましたので、もう一度、検討していく必要があるのではないかとということになりました。候補については、区だよりや回覧、学校への協力をお願いし、メール配信を実施する予定です。また、エリア内の各コミュニティ協議会からも今後、協力をお願いしたいと考えております。また、区役所企画事業につきましても、各委員からの提案・意見を踏まえ、部会としての意見を取りまとめました。いろいろな意見が出されましたが、継続してこれからも行きたいもの、また事業内容についてももう一度確認が必要なものなどについても意見が出されました。

○中野会長

ありがとうございました。このことについて、ご質問等ありますでしょうか。よろしいですか。

なければ、議題報告については以上となりますが、全体を通して、何かございますでしょうか。コミュニティ協議会などで予定している、この場で皆様にお伝えしたいということがありましたら。

○小野（直）委員

酒屋商工会の2号委員としてではなくて、消防団の分団長をやっておりますので、消防のことでお話が一つありましてさせていただきます。

今、各地域方面隊、江南方面隊、5方面隊ございまして、亀田、横越、大江山、曾野木、両川とあるのですが、10月からそれぞれの地域で秋季演習を

執り行っているところでございます。私どもと曾野木は 11 月 3 日に新しくできました天野河川防災ステーションを会場に、計画をしている最中でありまして、大詰めなのですけれども、私がコミュニティ協議会に参加させていただいた経験を踏まえまして、まちづくりですとか、地域のアイデンティティを作るところをミックスしまして、両川分団の掲出する 5 メートルくらいのすごく大きい旗を今、作っております。それを 11 月 3 日に掲出する予定になっております。区長もお招きしますし、署長も今日来られていますので、そこで初めて掲げる形なのですが、その中には、この中で分かる方はいらっしゃるかもしれないかもしれませんが、鍾馗（しょうき）といって守り神みたいな、コロナのアマビエみたいなものなのですけれども、鍾馗が消防の服を着ている。その上に亀田縞の法被をまとったデザインを 1 年半かけて練り上げて、作り上げました。素材自体は亀田縞で作るわけではないのですけれども、消防団の法被ってあるじゃないですか。まといみたいなものがあるじゃないですか。はんでんですね。あれを全くゼロからデザインして、本当に 1 年半くらいかけて作り上げたものが今日、やっと完成して、11 月 3 日に土手ですごく目立つ旗が揚がる形になりますし、それができたあかつきには、消防の機関紙及びもしかするとまた見せてくれということであれば、この場で持ってくるかもしれませんけれども、楽しみにして、いわゆる江南区らしいものですし、地域のものを使ったものが掲出される形になりますので、ぜひ楽しみにしていただければと思います。

○中野会長

ありがとうございました。

○豊嶋委員

防災士枠で、大江山コミュニティ協議会に属しています。情報提供をお話しさせていただきたいと思います。

今、消防団員の方から非常にいいお話を聞かせてもらったのですけれども、私のほうから自主防災訓練について、情報提供させてもらいたいと思います。

大江山の地区での自主防災訓練が 10 月 1 日、今週の日曜日に実施されます。新型コロナで自粛された皆さん組織も多かったと思いますけれども、当地区ではこんな自主防災訓練をやりますということをお話しさせていただければと思います。

はじめに訓練の内容の前に、自主防災組織について簡単に、というか皆さ

ん分かると思うのですけれども、お話しさせてもらいます。自主防災訓練は、基礎自治体、自治体単位とそして、複数の自治会が連合している組織というものになります。旧亀田地区はほとんどが単体の自主防災組織ではないかと思っておりますけれども、旧新潟市エリアは、けっこう連合、大江山もそうですけれども、連合で自主防災組織として立ち上げているところもあります。どちらもメリット、デメリットがあります。単体のものについては、非常に細かい目が届くような部分がありますし、大きな連合体については、スケールメリットというものがあるような訓練ができると思います。私の属している大江山コミュニティ協議会は 16 の自治会が連合して組織されています。また 2 年前から自主防災訓練では、大江山コミュニティ協議会に属していない、丸山小学校が避難所と指定されている横越地区の 4 自治会にもお声がけさせていただいて、参加いただいております。当地区の自主防災訓練の内容ですけれども、自主防災訓練は、毎年一回、避難所として指定されたところが、大江山では小学校二つ、中学校一つ、三つあります。それを交代、順番に丸山小学校、大江山中学校、大淵小学校という形でやっております。

そしてさらに、消防団のハヤブサ消防団ではなくて、大江山消防団です。分かる人は、テレビを見ている人ですね。大江山消防団の秋季演習とあわせて自主防災訓練をやってきました。この辺もやはりメリット、デメリットがあります。メリットについては、やはり地元の非常時については、署長さんがいるのですけれども、消防職員よりもやはり頼りになるのは消防団員、身近な団員です。その人の顔が見えて、その人が始動してもらえるとということで、消防団員のありがたさといいますか、消防団の方もやはり地元の人から来てもらうというメリットがあります。ただ、デメリットは、私は思うのですけれども、消防団の演習はあいさつが長い、来賓がたくさん来るのであいさつが長くて、肝心の訓練の時間が短くなるということを感じます。

こんなこともあるのですけれども、今年については、たまたまなのですけれども、大淵小学校というところでやります。そこのグラウンドで消防車が入れないというようなことがありまして、そうすると消防団の演習ができないので、分かれて実施することとなりました。訓練の内容、自主防災訓練はどこも同じかと思うのですけれども、二つ分けます。はじめ、避難所運営訓練を行います。避難所運営については、2 年前から区役所地域総務課のご指導のもと、避難所運営委員会を昨年から立ち上げました。立ち上げたといつて

も、各総務班、何とか班の名簿を当てはめたくらいしかなくて、それでも一昨年からそういう立ち上げ訓練をやっています。それで自主防災訓練の一環として、避難所運営訓練をやります。その後一般的な初期消化訓練、そして応急手当訓練をやる予定です。そんな中、今年、どこもそうかと思うのですけれども、自主防災訓練、マンネリ化です。出てくる人が決まっています。これはどこも課題かと思うのですけれども、そんなことでちょっと変えてみようということで、子どもの参加的な部分の考えで、江南区の公民館が主催しているカエルキャラバンというプログラムがあります。これは全国的なキャラバンで、子どもたちが参加しやすいような自主防災訓練。これは多分、8区で江南区だけだと思うのですけれども、呼んでいるのは。そこでやっているカリキュラムを二つくらい、防災輪投げ、毛布でタイムトライアルというものをやります。子どもたちが集まるかどうか微妙なのですけれども、それプラス別に参加者に全員に対してビンゴゲーム。少しでもよろこばれるかなということでやるようにしています。こうやると、少し話させてもらおうと、大変なことはするのかと思われるかもしれませんが、大したことはやらないです。避難所運営訓練にしても。ですけれども、少し興味があって、見たいなという人がいましたら、声を変えてくだされば、参加できますので、ちなみに1日に9時から11時までの予定です。希望される人がいましたら、私、大江山地区の自主防災会の会長をさせてもらっていますので、電話いただければ、よろこんで、あっせんしていい駐車場も当ててありますので、そんなことで少しだけ情報提供させていただきました。ありがとうございました。

○中野会長

ありがとうございました。

○上村委員

今週末、来週末、曾野木でいろいろイベントがあるので、そちらの情報をお伝えします。9月30日、1日、この土日に曾野木地区の文化祭が開催されます。コロナ禍でお休みしていましたので4年ぶりになります。今回は、曾野木地区公民館とコミュニティセンターと初めての同時開催となりますので、そんなに遠くないので2か所回っていただけたらうれしいです。10月7日の夕方6時半から、曾野木中学校近くでそのきたんぼ花火、こちらも4年ぶりに花火が揚げられますので、各地区からも見えるかなと思いますので、楽しん

でいただければと思います。近くまで来ていただけると、一緒に、メッセージ花火なので、それぞれのメッセージが聞こえますので、お近くもいいのですが、渋滞なども懸念されるので、自転車などで来ていただけるとうれしいです。その翌日 10 月 8 日の 11 時からふれあい曾野木まつりということで、商工会が中心ではあるのですが、全体でおまつりが開かれます。嘉木の採彩という直売所の近くのところで、羊さんたちがいて、原っぱがあるのですが、そこを会場にいろいろなお店も出ますし、吹奏楽部ですとか、ダンスだとか、そういったイベントもありますので、ぜひ忙しくなければよろしければいらしてください。

○中野会長

ありがとうございました。ちなみに、曾野木のたんぼ花火は、新潟花火と同じ規模の花火が揚がりますので。

○上村委員

一つ大きいサイズなので。

○中野会長

一つ大きいサイズだそうです。ですので、間近で見られる分、迫力満点でございます。ぜひご覧いただければと思います。すみません、勝手に曾野木なので PR させてもらおうと、ふれあいまつりのほうにも、今回、初めてなのですけれども、ヨーヨーの達人から参加していただいて、世界大会で 8 位になっている方なのですけれども、テレビにも出演されている元山さんという方が出演されます。お時間があれば、ぜひ見に来ていただければと思います。あと皆さんのほうからありませんでしょうか。

○松屋地域総務課長

先ほどのバス停上屋の件ですが、修繕費は対象外ですので、よろしく願いしたいと思います。

○中野会長

ありがとうございます。

最後に 10 月 4 日、自治協の研修会がございます。皆さん、忘れずにお時間が決まっていますので、遅刻のないように、今回、曾野木が中心の研修会になります。PR ばかりで申し訳ありません。ぜひ参加をよろしく願います。

議題の報告等は以上で、皆さんからイベントもいろいろとお話いただき

まして、ありがとうございました。

5. 連絡事項・その他

○中野会長

次第の最後、次第 5「連絡事項・その他」ということで、何かございますでしょうか。

○渡邊地域総務課長補佐

事務局より連絡させていただきます。はじめに亀田図書館俳句講演会亀田の俳句文化について、図書館よりお願いします。

○伊藤亀田図書館長

先日の区だよりに載っていますが、亀田の俳句文化ということで、10月24日（火）午後2時から4時まで小嶋紅円さん、本名小嶋健一さんという元高校の教員だった方に講師を引き受けていただき講座を開きます。この方は現役時代から亀田だけではなくいろいろなところで俳句の活動をされておられ、現在いろいろな小学校でも俳句を教えていらっしゃいます。また、今、亀田地区公民館で茅の会というサークルで講師を務めていらっしゃいます。図書館の職員も、俳句については全く見識がない者が多いので、私も含め、研修する形で茅の会に入って、いろいろ直庭させていただいております。今回は、亀田の排水路公園のところにある句碑について、また亀田の第一病院の蒲原先生やそこで俳句雑誌の事務局があったことだとか、新大医学部関連の医師の先生方たちと亀田の地域でもともと俳句をされていた佐藤暁華さんとの関係とか、俳句文化を盛り上げていた歴史なども語っていただこうと思っております。ぜひご興味のある方、参加なさってください。受付も始まっておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

○渡邊地域総務課長補佐

次に、玉川太福浪曲独演会について、公民館長よりお願いします。

○立川亀田地区公民館長

今日、お配りしましたカラー刷りのチラシをご覧いただきたいと思います。特色ある区づくり事業になりますが、浪曲界の革命児玉川太福浪曲独演会ということで、この方は新潟市の出身で、この人は必ず大物になると言われている人で、ビートたけしさんら大物芸能人が大絶賛したものであります。検索サイトで浪曲というと玉川さんが出てくるくらいの方でありますので、ぜ

ひ皆さん、一層人気が出るように見ていただきたいと思います。江南区の先行販売が10月1日から5日までということで始まりますので、こちらにある二次元コードや文化会館に来館していただければチケットを用意できますので、ぜひとも見に来ていただければと思います。よろしくお願いいたします。

○渡邊地域総務課長補佐

次に、こうなんふれ愛まつりについて、健康福祉課長よりお願いします。

○古泉健康福祉課長

健康福祉課からお知らせしたいと思います。お手元のほうに「こうなんふれ愛まつり 2023」のチラシを配付させていただきました。今年は、10月15日（日）午前10時から午後2時まで、いつもどおり新潟ふれ愛プラザと亀田駅前の地域交流センターで開催いたします。昨年同様、見逃せないイベントが盛りだくさんでございます。歌やダンス、マジックや大道芸などのふれ愛ステージ、フリーマーケットや飲食、物販コーナー、あと江南区内の全コミュニティ協議会から参加していただいて、共同して、来場者がふれあいます多世代交流ひろばも行います。かざぐるまや手作りこまなどを来場者の人とコミ協の人が一緒に作ります。今回、全コミ協が参加していただけるということで、またこの場を借りまして、お礼申し上げます。また、亀田駅のほうで亀田駅前東西通路のところで障がい者アート展も行いますので、ぜひ皆さん来場していただきたいと思います。

あと内容の詳細が決まりましたら、また今、チラシを作成中でございます。完成しましたら、各施設へ配布をしたり、新聞折り込みをしていきたいと思っております。以上でございます。

○渡邊地域総務課長補佐

最後に、先ほど会長よりもお話しありましたが、江南区自治協議会委員研修会を10月4日に開催予定です。ご出席いただける方は、午後1時に江南区役所または午後1時15分に曾野木コミュニティセンターに集合願います。ご不明な点などございましたら、事務局へご連絡をお願いします。事務局からは以上です。

○中野会長

ありがとうございました。たまたまというか、偶然なのですが、曾野木で羊の毛を刈って毛糸を紡ぐ方、吉田麻子さんという、曾野木アトリエ

さんがいらっしゃるのですけれども、その方が今回、玉川太福さんの新作浪曲でウールという題材の浪曲があるそうで、それを東京のほうでなのですけれども、講演会などで発表するということなので、12月3日もぜひそれを聞いてみたいなと思ったりしました。いろいろなつながりがあるなと思って、ちょっと不思議な縁を感じました。

では、閉会のあいさつを石井副会長お願いします。

6. 閉会

○石井委員

本日予定されていた議事はこれで終了いたしましたので、閉会いたします。

次回、令和5年度第7回目の自治協議会は、10月26日（木）午後1時30分からの開催となります。会場は、江南区役所3階302会議室となります。

大変お疲れさまでした。ありがとうございました。